

平成28年度も どうぞよろしくおねがいします。 満員御礼!

3月5日シンポジウム、6日特掃祭りとたくさんのご来場ありがとうございました。
おかげさまで各方面から大反響をいただきました。今後の元気な西成区を目指して、
たとえ高齢になっても「もうひと花咲かせましょう」の気持ちを持ってますますがんばります!

平成28年度もひと花プロジェクトをどうぞよろしくお願ひします!



★ 特掃祭り ★ ひと花笑劇団 ★ 特掃祭り ★ 手作りカレー



詩について
岡本元晴

みなさん、詩を読んで下さい。とびきり
いい詩を読んで下さい。いい詩といふ
は、自分の思いを、どこまでも深く掘
りさげて、ほんとうのこと、にまで、届い
た、詩のことです。いい詩は、みな生きる
よろこびにあかかっています。いい詩を
読むと、ふむふむ、そうかと、女に力が
わかります。やさしい気持ちになります。
おもんばかっている、こと、は、つとけ
ることもあります。自分の、かんげいに、き
んをもった事。友だちとの、かんげいに、
悩む人、恋しい人が、できた時、詩を
かいて、みて下さい。そして、みなの前
きもちを、こめて、大きな、こえで、読
下さい。そして、何か、かわると
思います。詩の、時の、せいとより。
あわりり



農作業に付いて思う事

この二月、臣水部長が退任され
ます。本日は、吉野園に、部長と
共に、始まった、今池農園も、やこ
ゆら、し、なりました。暑く、夏も、寒く、
冬も、草を取り、肥料をやり、大勢の
ひと花干しの、頑張り、の、成果、です。
これからは、臣水部長の、意志、を、ついで
に、農園、作業、を、頑張り、ます。
今から、春野菜の、季節、になり、苗床
では、ナス、唐辛子、人参、ジャガイモ、
水ウレシ草等の、植込、が、始まり、ます。
肥料と、水と、野菜、に対する、愛情、で
美味い、野菜、が、育ち、ます。
春、になって、ひと花メンバー、が、た
り、ます。
相井、と、した



● 黄砂とは チャイナタウンから やってくる (ターシー)
● 野仏も 手合わせいただく 桜餅 (米泉)
● 思惑も 仁川の桜も散りにけり (貴和心)
● 花見客 ばしょりして つかれたり (守)

ひと花新聞

第33号

平成28年4月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6664-9789

